

## ● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者 / 編 集 者	出 版
<b>商業</b>		
なぜ野菜売り場は入り口にあるのか スーパーマーケットで経済がわかる	白鳥和生	朝日新聞出版
<b>政治</b>		
データで読む地域再生3.0 あの「県・市町村」はいかに危機を脱したか	日本経済新聞社地域報道 センター	日経BP 日本経済新聞出版
新版 逐条地方公務員法 第7次改訂版	橋本勇 松永邦男	学陽書房
「AI議員」が誕生する日 SNS選挙が政治を変える	高橋茂	集英社インターナショナル
<b>経済</b>		
ビジネスモデル3.0図鑑	近藤哲朗	KADOKAWA
<b>社会</b>		
放置したままではキケンがいっぱい！？ 相続した空き家の整理整頓術	阿部洋行	合同フォレスト



### 男子 女子 ～良いプライドを持たせる～サッカー

私事ではありますが、うれしい事に、今年1月に関西トレセンに携わらせていただきました。サッカーの技術面は勿論の事、意識や人間性も凄くいい選手ばかりで将来、日本を背負うような選手がたくさんいました。

私が思うにいい選手は、自分自身に矢印を向けられる選手だと感じます。サッカーはミス为前提としたスポーツであり、ミスは必ず起こります。

そのミスが起こった時に、何かのせい、誰かのせいにしてしまうと選手はそれ以上、成長できません。指導者も同じであり、「誰かのせい」にする指導者を選手が見ると、選手もそのように育ってしまいます。

試合や練習中にミスが起きても自分が変えられることに集中させる事により、個人の成長やチーム貢献につながり、「ミスを責めずに学びに変える文化」を指導に取り入れることで強いチームへと成長できます。

全国大会出場常連の5軍まであるチームの監督が、1軍ではなく、5軍を1年間指導したところ、5軍が大会で優勝したのを見た事があります。選手も大事ではありますが、一番大事なものは指導者です。育成年代には、他人を責め、過信し自己満足の「悪いプライド」を持たせるのではなく、内なる基準に従い、自分を高める努力に集中させる「良いプライド」を選手に持たせることが育成年代の指導者がやるべき事ではないかと感じます。和歌山にも「良いプライド」を持った選手がもっと増えればいいのになと思いました。

